

記者発表（ 発表 資料配付）				
月/日(曜)	団体名	電話	発表者(担当者)	その他の発表
11/16(木)	兵庫県公民館連合会	079-424-9832	萬浪 佳隆 (仲田 未成年)	

**第39回全国公民館研究集会兵庫大会・第65回近畿公民館大会兵庫大会・
第60回兵庫県公民館大会を開催します**

——「語り合おう！明日の公民館」～誰もが輝く未来の地域づくりに向けて～——

1 趣 旨

近畿地区をはじめ、全国各地の公民館等社会教育・生涯学習関係者が一堂に会し、日頃の実践をもとにした諸課題解決のための研究協議を行うことにより、これからの公民館に求められる機能と役割についての認識を深め、地域における今後の公民館活動のさらなる充実・発展を図ります。

2 日 程 平成29年11月30日(木)・12月1日(金)

3 開催場所 神戸ポートピアホテル (神戸市中央区港島中町6-10-1)

4 参加者 公民館職員ならびに利用者 公民館運営審議会委員 教育委員 社会教育委員
社会教育関係職員 社会教育関係団体 市町村関係者 学校関係者等 約800名

5 実施主体 (主催) (公社)全国公民館連合会、近畿公民館連絡協議会、兵庫県公民館連合会、
(共催) 公益財団法人兵庫県生きがい創造協会
(後援) 文部科学省、兵庫県、神戸市、近畿各府県教育委員会、神戸市教育委員会

6 内 容

【第1日(全体会)】平成29年11月30日(木) 神戸ポートピアホテル ポートピアホール

13:00 オープニングアトラクション「戎舞」淡路人形座

13:20 開会行事・表彰式

14:20 記念講演「震災復興とKOBE鉄人PROJECT」～NPO設立10年の軌跡～

NPO法人KOBE鉄人PROJECT 副理事長

宍田 正幸 氏

15:20 パネルディスカッション「持続可能な社会をつくるための新しい社会教育の役割」

パネリスト

文部科学省生涯学習政策局社会教育課長

八木 和広 氏

北海道平取町長(全国公民館連合会理事)

川上 満 氏

岡山市教育委員会指導課 副主査

重森しおり 氏

コーディネーター

東京大学大学院教育学研究科 教授

牧野 篤 氏

16:50 閉会行事

【第2日(分科会)】平成29年12月1日(金) 神戸ポートピアホテル 本館B1F 各会場

9:30 分科会(「公民館の存在意義」等6分科会)

11:50 閉会

7 問 合 せ 兵庫県公民館連合会事務局

〒675-0188 加古川市平岡町新在家902-3 (公財)兵庫県生きがい創造協会内

電話 079-424-9832 FAX 079-424-3475

第39回全国公民館研究集会兵庫大会

第65回近畿公民館大会兵庫大会・第60回兵庫県公民館大会

開催要項

1 趣旨

近年の少子・高齢化、都市部への人口集中と多自然地域における過疎化の進行、家族形態の変化、価値観やライフスタイルの多様化、人間関係の希薄化、さらには格差社会、防災の問題等々が指摘され、地域の連帯感や教育力の向上が喫緊の課題となっています。

このような中、戦後70年余にわたり、地域住民の最も身近な学習・交流の場として、社会教育・生涯学習の推進やコミュニティの形成に大きな役割を果たしてきた公民館には、その機能を生かし、住民自らが主体となり地域課題についてともに考え解決していく住民自治の拠点として「地域創生」の一翼を担うことが期待されています。

そこで、近畿地区をはじめ、全国各地の公民館等社会教育・生涯学習関係者が一堂に会し、日頃の実践をもとにした諸課題解決のための研究協議を行うことにより、これからの公民館に求められる機能と役割についての認識を深め、地域における今後の公民館活動のさらなる充実・発展を図るため本大会を開催します。

2 大会テーマ

「語り合おう！明日の公民館」 ～誰もが輝く未来の地域づくりに向けて～

3 主催

公益社団法人全国公民館連合会 近畿公民館連絡協議会 兵庫県公民館連合会

4 共催

(公財)兵庫県生きがい創造協会

5 後援

文部科学省 兵庫県 神戸市 滋賀県教育委員会 京都府教育委員会 大阪府教育委員会
奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会

6 期日 平成29年11月30日(木)・12月1日(金)

【第1日】〈全体会〉11月30日(木)

12:30	13:00	13:20	14:20	15:20	15:30	16:50	17:00
受付	オープニング	開会行事 表彰	記念講演	休憩	パネルディスカッション	閉会行事	

※情報交換会(神戸ポートピアホテル南館16F レインボー 18:00~20:00)

【第2日】〈分科会〉12月1日(金)

9:00	9:30	11:50	12:00
受付	分科会	閉会	

7 会場 神戸ポートピアホテル(〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1)

【第1日】〈全体会〉ポートピアホール
〈情報交換会〉南館16F レインボー

【第2日】〈分科会〉本館B1F 和楽ほか

8 参加対象者

公民館職員ならびに利用者 公民館運営審議会委員 教育委員 社会教育委員 社会教育関係職員
社会教育関係団体 市町村関係者 学校関係者 等

9 参加費 2,000円(資料代) ※1日のみの参加も同様とする。

10 オープニングアトラクション

出演 淡路人形座
演目 「戎舞」

11 記念講演

テーマ 「震災復興と KOBE 鉄人 PROJECT」 ～NPO 設立 10 年の軌跡～
講師 NPO 法人 KOBE 鉄人 PROJECT 副理事長 宍田 正幸 氏

12 パネルディスカッション

テーマ 「持続可能な社会をつくるための新しい社会教育の役割」
パネリスト 文部科学省生涯学習政策局社会教育課長 八木 和広 氏
パネリスト 北海道平取町長（全国公民館連合会理事） 川上 満 氏
パネリスト 岡山市教育委員会指導課 副主査 重森しおり 氏
コーディネーター 東京大学大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏

13 分科会

分科会テーマ	発表テーマ ----- 討議の着眼点	問題提起者
第1分科会 地域コミュニティの 核となる公民館	地域住民による公民館活動 ～住民の意識向上と活動推進～ ----- 社会状況の変化により公民館の果たす役割は大きい。住民の生きがいのある地域社会を形成するため、その核となる公民館活動が求められる。これからの公民館のあり方やその取組みを協議する。	和歌山県紀の川市 那賀地区公民館 上名手分館 館長 谷脇 誠
第2分科会 人を活かし人を 結ぶ公民館	高槻市「稲穂塾の取組み」 ～60歳からの「仲間作り」と「社会貢献」～ ----- 平成20年度に「高齢者教室」から改称した「高槻稲穂塾」では、月一回の定例会を塾生自ら企画・運営し、講座や見学会等を行っている。互いを尊重し、所属する方の特性を考慮した運営をしている点について協議する。	大阪府高槻市立 今城塚公民館 館長 加藤 陸子
第3分科会 人権教育の推進と 公民館	みんなが笑顔になるために ～「協働のまちづくり」と人権～ ----- 地域づくり活動の中で生きる”人権意識”や”人権意識の向上”に向けた取組みについての事例報告を通じて、地域づくりに直結する「人権教育」と、多様な視点からの地域づくりへの参画の必要性について協議する。	兵庫県佐用郡佐用町 まちづくり推進会議 生涯学習・スポーツ部会 部会長 福井 泉
第4分科会 地域の課題解決と 公民館	少子高齢化が進む中での公民館活動 ～目の前のできることからやろう～ ----- 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている地域であるが、少子高齢化が進行する中で、地域住民・事業所・学校・行政と連携した公民館活動の充実に向け、どのような取組みができるのか協議する。	京都府与謝郡伊根町 伊根地区公民館 館長 永濱 克良
第5分科会 公民館の存在意義	地域に根差した公民館 ～住民主体で続けられてきた公民館活動～ ----- 時代の変遷により、住民が求める公民館活動の内容も変わってきている。そのような中、住民の思いをいかに公民館活動につなげ、時代にあった公民館の存在意義を見出していくのかを協議する。	滋賀県日野町立 南比都佐公民館 主事 井上 和美
第6分科会 家庭教育と公民館	親子のライフステージを意識した取組みと実践 ～家庭教育に取り組む際の視点について～ ----- 家庭で親が抱える問題は多岐にわたる。知識が無い、手助けが無い、場所が無い、時間が無いなどといった課題に対し、公民館で取り組むべきものは何なのか、また、取組みに際しどこに視点を置くべきかを協議する。	公益財団法人 奈良市生涯学習財団 富雄公民館 館長 清原 弘章